

成果報告書	
担当者：平田統一、千田広幸、佐々木修、佐々木修一、桃田優子、小野寺昭好	
講座名：子牛の誕生？トラクタに乗ろう	
実施日：令和元年 11 月 16 日(土)～17 日(日)	
受講者数：25	定員数：25
受講料：300 円（傷害保険料）	
<p>目的</p> <p>地域の子供達の畜産体験と命についての学び、併せて岩手大学の施設としての御明神牧場の紹介を目的として、小学生とその保護者を対象に、1泊2日の公開講座を開催した。</p>	
<p>活動実績</p> <p>参加者にはトラクタ運転体験としてベールクラブとラッピングマシンの操作を、牛の世話体験として育成牛への配合飼料の計量給与と粗飼料給与、子牛へのミルクやりを体験させた。さらに牛の分娩観察を内容に取り入れるため、事前に分娩間近の妊娠牛に分娩誘起処置をしておき、娩出しそうになったら体験をいったん休止して分娩房前に集合させた。1頭目の妊娠牛は初日 14 時半頃に分娩し、全員で分娩の様子を観察することができた。2頭目の妊娠牛は初日の夕食時に二次破水し、希望者のみ見学としたがほぼ全員が夕食を中断して分娩を観察した。3頭目は 23 時の分娩で、深夜であったことを考慮して就寝中の参加者には声をかけず、3名のみが見学した。3頭目の分娩牛は胎児の頭位整復と牽引が必要で、教職員と学生、参加者で助産し無事に分娩させた。例年は深夜の分娩が多く、就寝中の参加者を起こして分娩観察させたこともあったが、今年度は2頭が就寝前に分娩し、例年と比較し参加者全員がゆっくりと分娩を観察することが出来た。</p>	
<p>評価</p> <p>終了後の参加者アンケートの結果、全体の評価は「とても楽しかった」「楽しかった」「ふつう」「やや不満」「不満」の5段階評価のうち「とても楽しかった」が90.1%、「楽しかった」が9.1%で、昼間に全員で分娩の様子を観察できたことを反映し、例年以上に高評価であった。自由記入欄には「感動した」「貴重な体験になった」「勉強になった」「かわいかった」「また来たい」との声が寄せられ、非常に好評であった。</p>	